

福岡空港の総合的な調査に係る P I (ステップ 4) に
寄せられたご意見とそれに対する考え方

平成 2 0 年 1 2 月

福岡空港調査連絡調整会議

はじめに

福岡空港については、国、福岡県、福岡市が連携・協力して平成 15 年度から将来の混雑問題等への対応策を検討する「総合的な調査」を実施しております。

この調査にあたっては、基本的なところから段階を踏んで検討を進めることとし、検討のステップに対応して情報提供とそれに対する意見収集を行うパブリック・インボルブメント(以下「P I」と略す)を実施しております。

平成 17 年度は、「福岡空港の現状と課題」「空港能力の見極め」についての P I (ステップ 1)、平成 18 年度は、「地域の将来像と福岡空港の役割」「将来の航空需要の予測」についての P I (ステップ 2)、平成 19 年度は、「将来需要への対応方策の検討」「将来対応方策の評価の視点の検討」についての P I (ステップ 3) を実施し、多くの方からご意見をいただきました。

今回の P I (ステップ 4) は、当調査の最終ステップとして、平成 20 年 9 月 29 日から「将来対応方策の比較評価」「方向性(案)」について情報を提供し、意見収集を開始しました。この P I では、これまでにいただいたご意見などを踏まえて、従来の取り組みに加え、市民意見交換会といった新たな取り組みを実施しました。その結果、平成 20 年 12 月 2 日までに 5,482 人の方から 20,219 件のご意見が寄せられました。

この度、福岡空港調査 P I (ステップ 4) 実施計画に基づき、寄せられたご意見を集約し、それに対する福岡空港調査連絡調整会議の考え方をとりまとめましたので公表します。

なお、今回の P I (ステップ 4) に寄せられたすべてのご意見につきましては、福岡空港調査連絡調整会議ホームページ <http://www.fukuokakuko-chosa.org/>にてご覧いただけます。

1. 今回実施したPIの概要

手法	実施回数 実施箇所	実施場所・実施日	参加者又は 資料配布数
周知 広報	新聞広告	2回 2紙 毎日、日本経済 半5段広告(9/20)各紙1回	
	ラジオ広告	79回 1局 LOVE-FM ・40秒×46本(9/22~10/1)日本語+英語、日本語+ 中国語、日本語+韓国語 ・20秒×30本(10/19~10/25)日本語 ・120秒×3本(10/21~10/23) 英語、中国語、韓国語	
	ラジオ放送	1回 1局 FM福岡(10/2 福岡県広報番組「福岡県だより」 内でのお知らせ)	
	テレビ広告	67回 3局 RKB(10/5~11、11/2~8)15秒スポット×21本 FBS(10/5~11、11/2~8)15秒スポット×28本 KBC(10/5~11、11/2~8)15秒スポット×18本 合計67本	
	テレビ番組	4回 4局 RKB「ふくおか見聞録」 (10/25 11:25~11:30)5分 FBS「金曜テレビアン」番組内告知 (10/10 9:55~10:50)40秒 KBC「FOR YOU」番組内告知 (11/4 13:55~14:00)60秒 RKB「宣伝上手」番組内告知 (11/4 10:50~11:00)30秒	
	チラシ配布	・23ヶ所(福岡空港や福岡県内及び県外(佐賀県) の主要駅等)での街頭配布(9/20~9/26) ・県内市町村、中学校・高等学校・大学等に配布	100,000部
	ポスター配布	・県内市町村、中学校・高等学校・大学等に配布	1,100部
	行政だより 配布等	・福岡県だより2回(9/1、11/1発行) ・福岡県メールマガジン「めるふく」(10/3発行) ・ふくおか市政だより2回(9/15、10/15発行) ・J:COM福岡、FCV 10分広報番組 (10/31~11/6)3回/日×7日間×2局	福岡県だより: 約200万部 めるふく: 約5,000件 市政だより: 約74万部 J:COM、FCV: 約58万世帯
	国際交流 機関広報 誌	・こくさいひろば((財)福岡県国際交流センター) 1回(8月発行) ・レインボー((財)福岡国際交流協会) 1回(英語版:9月号 中国語版、韓国語版:9・10 月号)	こくさいひろば: 英語 4,500 部 レインボー: 英語 5,000部、 中国語 1,700部、韓国語 1,700部
PI レポート に関する 情報提供 意見収集	PIレポート	・23ヶ所(福岡空港や福岡県内及び県外(佐賀県) の主要駅等)での街頭配布(9/29~10/11、11/13 ~29) ・県内市町村、中学校・高等学校・大学等に配布 ・インフォメーションコーナーや公共機関の情報提供 窓口等への設置 ・ホームページ掲載(9/29~)	100,000部
	インフォメーショ ンコーナー	福岡空港(9/29~) 福岡県庁(9/29~) 福岡市役所(9/29~) 九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所(9/29~)	2,558人 (福岡空港 H20/9/29 ~ H20/12/2)
	ホームページ	・PI(ステップ4)の周知広報開始(9/29~) ・検索キーワード連動型広告への登録(Yahoo Overture、Google Adwords)(9/22~)	9,265アクセス (H20/9/29~H20/12/2)
	説明会	5回 [福岡市内] 福岡市役所 15階講堂(10/6) [筑後地区] 久留米市役所くるみホール(10/10) [北九州地区] 北九州国際会議場 21会議室(10/17) [筑豊地区] のがみプレジデントホテル(10/22) [福岡地区] 大野城まどかぴあ 大会議室(10/29)	77人 20人 40人 26人 46人

手法	実施回数 実施箇所	実施場所・実施日	参加者又は 資料配布数	
P I L L P o r t に 関 す る 情 報 提 供 意 見 収 集	出前説明会	55回	学校等 33回、2,180人 一般市民・自治体等 16回、693人 企業・経済団体等 6回、248人	55回、3,121人 (H20/9/29～H20/12/2)
	懇談会	12回	空港関連事業者、空港利用企業・団体 第1回(10/8 福岡市役所) 11団体、12名 第2回(10/9 空港ビル待合室) 7団体、10名 第3回(10/9 空港ビル待合室) 9団体、13名 第4回(10/10 福岡市役所) 6団体、8名 第5回(10/15 福岡市役所) 5団体、8名 第6回(10/22 福岡市役所) 6団体、7名 空港周辺住民等 第1回(10/6 福岡空港事務所) 19名 第2回(10/7 地元集会所) 14名 第3回(10/14 地元集会所) 24名 第4回(10/20 地元集会所) 27名 空港周辺自治体(10/15 福岡市役所) 9団体、12名 市民団体・NPO(10/21 吉塚合同庁舎) 7団体、12名	166人
	オープンハウス	10ヶ所 (2日/ヶ所)	[福岡市内] 三越ライオン広場 (10/10～10/11、福岡市中央区) ショッパーズモールマリナタウン (10/25～10/26、福岡市西区) イオン福岡伊都ショッピングセンター (11/1～11/2、福岡市西区) イオン香椎浜ショッピングセンター (11/8～11/9、福岡市東区)	来場者 826人 配布数1,500部 来場者 656人 配布数1,274部 来場者 487人 配布数1,579部 来場者1,004人 配布数1,454部
			[福岡地区] THE MALL 春日 (11/15～11/16、春日市春日) 福岡東サティ (11/22～11/23、糟屋郡志免町)	来場者 384人 配布数1,210部 来場者 341人 配布数1,099部
			[北九州地区] リバーウォーク北九州 (10/25～10/26、北九州市小倉北区)	来場者 299人 配布数1,573部
			[筑豊地区] イオンショッピングタウン穂波 (10/18～10/19、飯塚市枝国)	来場者 457人 配布数1,526部
			[筑後地区] ゆめタウン久留米 (10/12～10/13、久留米市新合川)	来場者 739人 配布数1,830部
[その他の地区] ゆめタウン佐賀 (11/2～11/3、佐賀県佐賀市兵庫町)			来場者 441人 配布数1,389部	
市民意見 交換会	1回	天神クリスタルビル(11/4)	114名 (うち一般入場者96名)	
パネル等 展示	7ヶ所	福岡市早良区役所(9/29～10/3) 福岡市東区役所(10/6～10/10) 福岡市西区役所(10/14～10/17) 福岡市中央区役所(10/20～10/24) 福岡市博多区役所(10/27～10/31) 福岡市南区役所(11/4～11/7) 福岡市城南区役所(11/10～11/21)		

2. 意見記入はがき等により寄せられたご意見

ホームページやP Iレポートの街頭配布、インフォメーションコーナー、説明会、出前説明会、懇談会、オープンハウス、市民意見交換会などを通じて配布した意見記入はがき等により、平成20年12月2日までに5,482人の方から20,219件のご意見が寄せられました。

意見数は、1人の方が複数のご意見を出されている場合があることから、それらも別々の意見として分類・集計したものです。

(1)ご意見を寄せられた方の人数及び件数：5,482人(20,219件)

(2)ご意見を寄せられた方の属性

住所

- 福岡県にお住まいの方が4,458人と最も多く、その他、東京都や神奈川県、埼玉県といった福岡空港への旅客の多い地域の方や近県である佐賀県、熊本県にお住まいの方から多く寄せられています。

表1 住所

都道府県	回答数
福岡県	4,458
佐賀県	145
東京都	109
熊本県	67
神奈川県	30
埼玉県	26
山口県	23
長崎県	22
千葉県	21
大分県	21
大阪府	19
愛知県	17
宮崎県	8
鹿児島県	7
兵庫県	5
沖縄県	5
北海道	4
茨城県	4
和歌山県	4
広島県	4
長野県	3
栃木県	2
群馬県	2
京都府	2
岡山県	2
香川県	2
その他の都道府県	13
無回答	457
	5,482

性別

- 男性から約6割、女性から約3割のご意見が寄せられています。

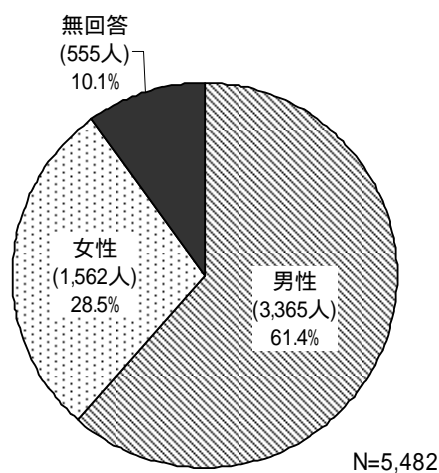


図1 性別

年齢

- 20代から60代まで、ほぼまんべんなくご意見が寄せられています。

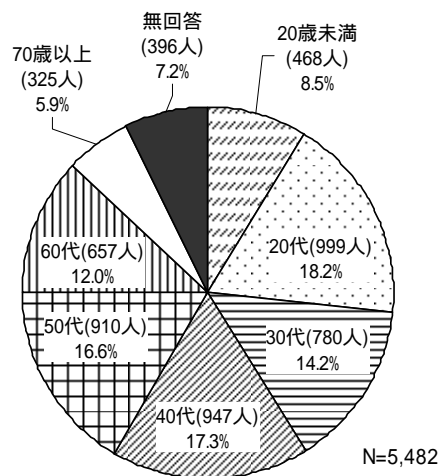


図2 年齢

職業

・ 会社員と学生の方から多くの意見が寄せられております。その他、会社役員、公務員といった仕事で空港を利用する機会の多い方や、主婦の方などを含め、幅広くご意見が寄せられております。

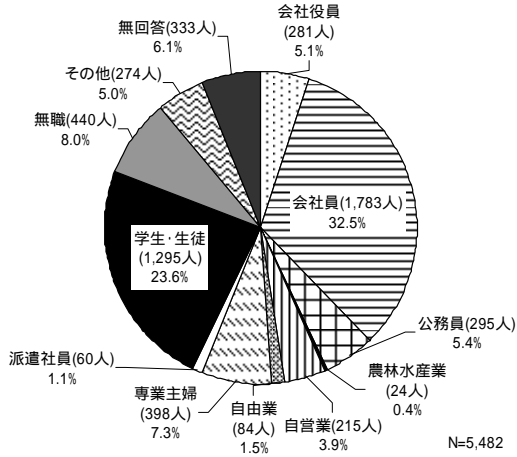


図3 職業

福岡空港からの航空機利用状況

・ 数年に1～2回から年に15回未満(3～7往復程度)の方からのご意見が全体の約7割を占めております。また、利用されない方や年に30回以上利用される方からもご意見が寄せられております。

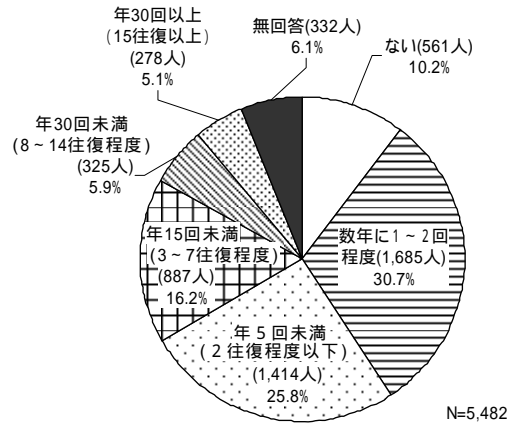


図4 福岡空港からの航空機利用状況

(3) 意見記入はがき等各問の回答状況

問1. 今回のPI(ステップ4)が行われていることをどのような形でお知りになりましたか。(複数回答可)

・ PIレポートの街頭配布による回答が最も多く、次いで新聞での回答が多くなっております。
 ・ その他、ホームページやテレビCM・ニュース、行政の広報誌、オープンハウスなども含め、多様な形でPIについて周知されております。

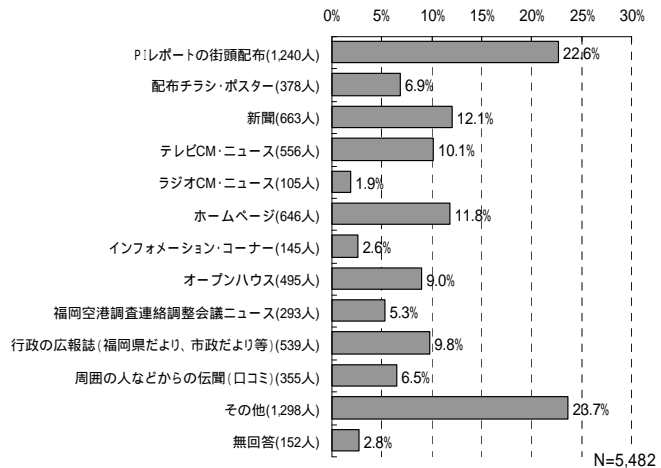


図5 今回のPI(ステップ4)が行なわれていることをどのような形でお知りになりましたか

問2. PIレポートの文章や図表など表現のわかりやすさやイベントの印象についてお尋ねします。

どのPIレポートをお読みになりましたか。(複数回答可)

・ PIレポートを読まれた方が約9割となっております。また、参考資料(PIレポート詳細版)を読まれた方も約2割となっております。

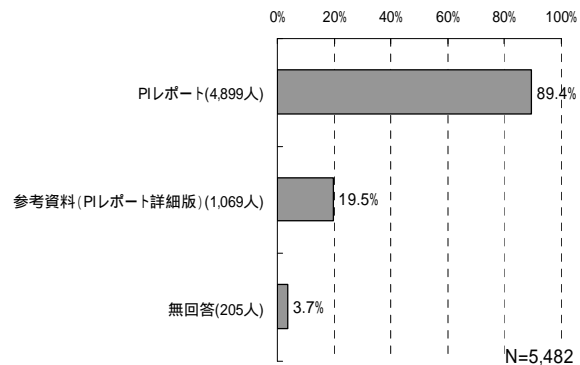


図6 どのPIレポートをお読みになりましたか

PIレポートはわかりやすかったですか。

- ・「わかりやすかった」、「普通」とされた方が全体の約9割を占めております。

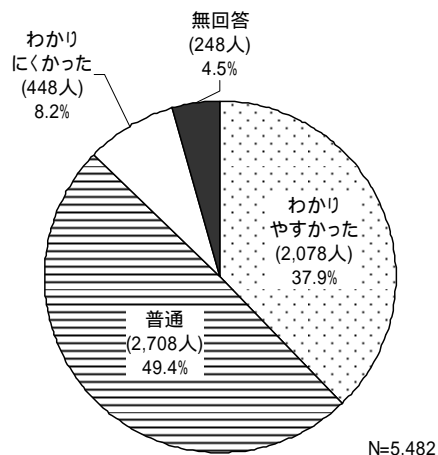


図 7 PIレポートはわかりやすかったですか

参加した催しは何ですか。(複数回答可)

- ・ご意見をお寄せいただいた方の約6割の方が、何らかの催しに参加されております。

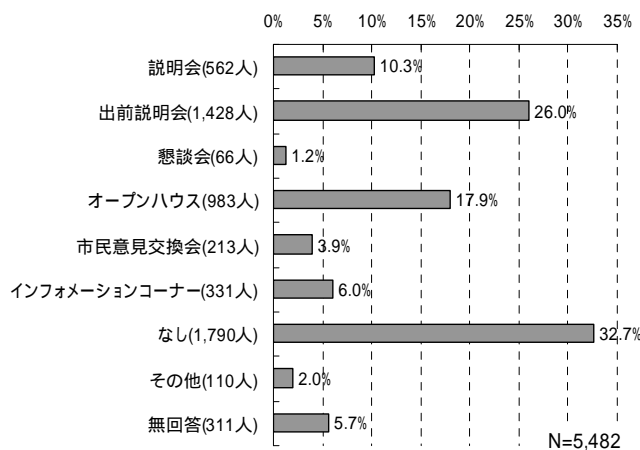


図 8 参加した催しは何ですか

参加した催しの印象はいかがでしたか。
(催しに参加した経験がある方(3,583人)のみ回答)

- ・「満足」、「ほぼ満足」とされた方が全体の約5割、普通まで加えると約9割となっております。

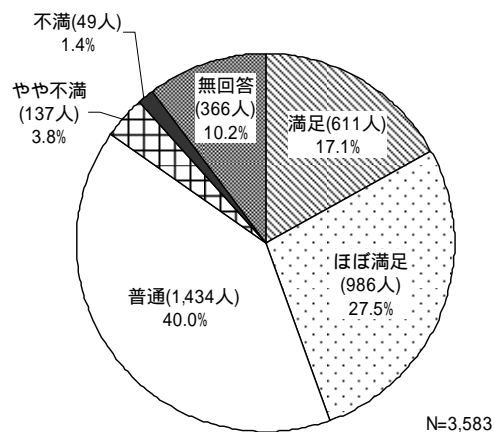


図 9 参加した催しの印象はいかがでしたか

問3.「将来対応方策の比較評価」、「将来の方向性選択のポイント」について、お尋ねします。

滑走路増設案の長所、短所など、その特徴はわかりましたか。

- 滑走路増設案の特徴について、「わかった」、「概ねわかった」とされた方が全体の約8割になっております。

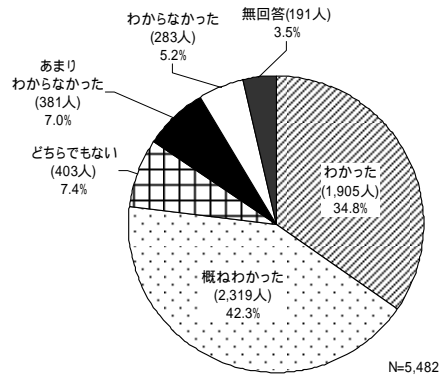


図 10 滑走路増設案の長所、短所など、その特徴はわかりましたか。

新空港案の長所、短所など、その特徴はわかりましたか。

- 新空港案の特徴について、「わかった」、「概ねわかった」とされた方が全体の8割を超えております。

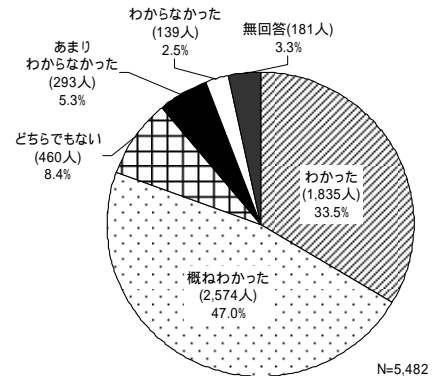


図 11 新空港案の長所、短所など、その特徴はわかりましたか。

「将来の方向性選択のポイント」はわかりましたか。

- 将来の方向性選択のポイントについて、「わかった」、「概ねわかった」とされた方が全体の約8割になっております。

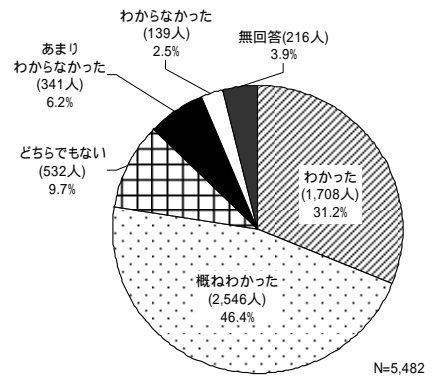


図 12 「将来の方向性選択のポイント」はわかりましたか。

問4.今回提供したレポートの内容について、どのように感じましたか。

- 「興味深かった」、「少し興味深かった」とされた方が全体の約8割になっております。

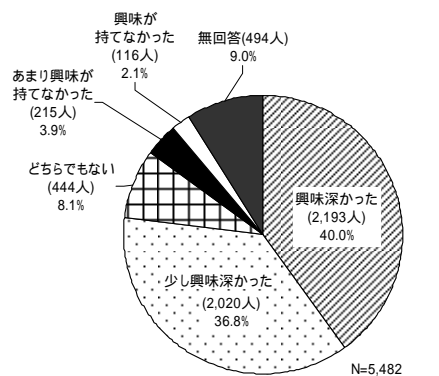


図 13 今回提供したレポートの内容について、どのように感じましたか

3. 寄せられたご意見

意見記入はがき等により寄せられたご意見の合計

分類	件数	概要	
抜本方策、将来対応方策について	6,506	代表案の選出や内容について	347
		代表案の選出について	179
		代表案の内容について	150
		その他	18
		需給逼迫緩和の視点について	885
		発着需要への対応について	555
		事業期間について	210
		将来の拡張性について	120
		利用者利便性の視点について	1,554
		アクセス利便性について	1,261
		乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	58
		利用時間について	117
		運航等の確実性について	52
		航空路線・便数の拡充について	66
		環境・安全の視点について	1,163
		生活環境への影響について	633
		自然環境への影響について	107
		安全性の確保について	423
		まちづくりや地域振興の視点について	295
		まちづくりへの影響について	193
		福岡・九州にもたらす影響について	102
		事業効率性の視点について	1,419
		費用と効果について	1,133
		方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)	286
		その他	843
新空港案について	7,440	代表案の選出や内容について	406
		代表案の選出について	210
		代表案の内容について	172
		その他	24
		需給逼迫緩和の視点について	661
		発着需要への対応について	406
		事業期間について	146
		将来の拡張性について	109
		利用者利便性の視点について	1,884
		アクセス利便性について	1,280
		乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	50
		利用時間について	355
		運航等の確実性について	127
		航空路線・便数の拡充について	72
		環境・安全の視点について	1,530
		生活環境への影響について	337
		自然環境への影響について	963
		安全性の確保について	230
		まちづくりや地域振興の視点について	586
		まちづくりへの影響について	305
		福岡・九州にもたらす影響について	281
		事業効率性の視点について	1,715
		費用と効果について	1,508
		方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について	207
		その他	658
将来の方向性選択のポイントについて	855	需給逼迫緩和について	946
	4,451	利用者利便性について	858
		環境・安全について	720
		まちづくりや地域振興について	623
		事業効率性について	871
		その他	433
PIについて	713	PIの取り組みに対する意見	257
		PIの催し等に関する意見	86
		PIレポートに対する意見	329
		その他	41
平行誘導路二重化について	42		
その他	212		
合計	20,219		

4. 意見に対する考え方

			意見		意見に対する考え方
	分類	件数	概要		
ステップ4	抜本方策、将来対応方策について	滑走路増設案について	6,506 件	アクセス利便性が高い空港であることや新空港と比較して少ない初期投資で済むことなどから、滑走路増設が望ましいという意見がありました。一方、滑走路増設では市街地に近接することによる課題が解決できない、長期的な需要への対応や長期的な視点に立ったまちづくりや地域振興の観点からは不十分な方策であるという意見もありました。	滑走路増設は、滑走路処理容量の早期拡大や現在の高いアクセス利便性の維持、新空港に比べて小さい初期投資での需要増への対応などを重視した場合に優位な方策です。 一方、福岡都心部での高さ制限や空港の利用時間など市街地に近接していることによる制約は継続する等の課題があります。 この点を踏まえ、滑走路増設の内容を説明したところ、滑走路増設の長所、短所について多くの意見を頂きました。このため、滑走路増設については、住民や空港利用者、関係者の方々に情報が広く伝わり、その内容について概ね理解が得られたものと考えております。
				(意見の構成)	
				1. 代表案の選出や内容について(347件)	
				代表案の選出について(179件) 代表案として選出した西側配置改良案が最も良い案であるという意見やターミナル一体化などの面から東側配置案が良いという意見がありました。	滑走路処理容量では、今回お示しした3案とも大きな差はありませんが、周辺への影響及び事業費・工期の観点から、西側配置(滑走路間隔210m)改良案が最も優位であることから、西側配置(滑走路間隔210m)改良案を滑走路増設の代表案としました。
				代表案の内容について(150件) 西側配置改良案では、拡張面積が最も少なく、スポット数やエプロン面積、貨物ターミナル用地などが不足するのではないかという意見や、実際の運用に際し、算定した滑走路処理容量を確保することは難しいのではないかなどの意見がありました。	ターミナル地域の各施設は、現空港内の用地を最大限有効活用した整備を前提にしており、最小限の拡張面積であると考えています。対応方策が滑走路増設に決定した場合は、構想段階以降で詳細な検討を行うこととなります。また、算出した滑走路処理容量は、空域上の制約がないなどの仮定に基づき算定した試算値であり、実際の発着回数はこの試算と変わる可能性があると考えております。
				その他(18件)	
				2. 需給逼迫緩和の視点について(885件)	
				発着需要への対応について(555件) 需給逼迫を緩和するため、滑走路増設が必要だとする意見がありました。一方、滑走路の運用が複雑であることや拡張する面積が少なく、スポット数やエプロン面積、貨物ターミナル用地などが不足することから需要の増加に応じた対応について懸念する意見もありました。	PIレポートの「将来発着回数の考察について」でお示ししているように、今後も需要は増加すると予想されますが、2032年頃までの需要に概ね対応可能と考えております。また、対応方策が滑走路増設に決定した場合、運用方法、ターミナル地域の施設規模、位置等については、構想段階以降で詳細な検討を行うこととなります。 なお、需要予測については、社会経済状況の変化や航空ネットワーク再編の動向などを踏まえ、構想段階以降において改めて見直すこととなります。
				事業期間について(210件) 新空港と比較して早く需要増加への対応が可能であるという意見がありました。一方、用地買収などの長期化を懸念する意見もありました。 また、工夫により工事期間を短縮すべきという意見もありました。	工事期間については約7年を見込んでおり、新空港に比べ早期に需要増加への対応が可能と考えております。なお、早期整備の実現のためには用地買収や環境影響調査に対する、周辺地域の理解を得る必要があります。また工事期間の短縮については、対応方策が滑走路増設に決定した場合には構想段階以降に検討する必要があると考えております。
				将来の拡張性について(120件) 更なる拡張は現実的に困難であることから抜本的な対策にならないという意見がありました。一方、将来の更なる需要の増加は見込めず、将来の拡張の必要はないという意見もありました。	2032年頃までの発着回数に概ね対応可能であることから、抜本的な対応方策と考えております。また、更なる拡張は、周辺への影響が大きいため、現実的には困難であると考えております。
				3. 利用者利便性の視点について(1,554件)	
				アクセス利便性について(1,261件) 現在の高いアクセス利便性を維持できることを評価する意見がありました。	滑走路増設案では現状の高いアクセス利便性を維持できることが大きな特徴であると考えております。
				乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)(58件) 国内線と国際線のターミナルが分離しており、乗り継ぎが不便という意見がありました。	現状と同様に、国際線・国内線旅客ターミナルが分離していることから、連絡バス等によるターミナル間移動が引き続き必要となります。
				利用時間について(117件) 利用時間の延長や24時間化を望む意見がありました。一方、夜間の需要は少ないことから24時間化は不要という意見もありました。	利用時間については、航空機騒音による住民生活への影響を考慮すると、延長や24時間化は困難であると考えております。
運航等の確実性について(52件) 滑走路の運用が複雑であること等から遅延の発生を懸念する意見や増設滑走路が非精密進入のため悪天候時に現滑走路が閉鎖された場合、着陸困難となり、欠航が増えることを懸念する意見がありました。一方、ウインドカバレッジが高く欠航が少ないという意見もありました。	滑走路処理容量の増加に伴い、空港施設面での問題による遅延は、現空港に比べ緩和されると考えております。また、2本の滑走路が配置されることにより、滑走路の維持補修工事や滑走路上で航空機の故障時等、1本の滑走路が閉鎖された場合でも運用が可能となり、現状よりは運用可能性が高まると言えます。ただし、現滑走路が閉鎖された場合、増設滑走路が非精密進入用のため、気象条件が悪い場合等には着陸ができなくなる可能性があります。ウインドカバレッジは、現状と同じです。				
航空路線・便数の拡充について(66件) 発着便数を増加できるため、航空路線・便数を拡充できるという意見がありました。一方、ピーク時に大幅な増便ができないため航空路線・便数の拡大は望めないという意見や、深夜貨物専用便が就航できないことから域内の貨物が九州外に流れるという意見もありました。	容量増等により、需要に応じた路線の拡充や増便が一定程度可能と考えております。また、ピーク時の増便可能数は新空港に比べ少ないものの、需要に応じた路線の拡充や増便が期待され、またチャーター便や季節便など、より多様なサービスの提供が期待できると考えております。なお、利用時間に制約があるため、深夜貨物専用便の就航は困難であると考えております。				

		意見		意見に対する考え方
	分類	件数	概要	
ステップ4	抜本方策、 将来対応方 策について	滑走路増設案に ついて	4. 環境・安全の視点について(1,163件)	
			生活環境への影響について(633件) 現空港周辺の航空機騒音が継続することを懸念する意見がありました。一方、現空港周辺用地を買収することによって、少しずつ騒音問題を解決すればよいという意見もありました。 また、航空機騒音の拡大区域に関する情報提供を求める意見もありました。	航空機騒音については、騒音対策区域が拡大する可能性は小さいが、現空港周辺の騒音は残ると考えております。今後とも地域のご理解、ご協力により、周辺地域の環境対策を実施してまいります。 また、航空機騒音の影響範囲の予測は、今後の機材動向等を踏まえた詳細な検討が必要であり、対応方策が滑走路増設に決定した場合には、構想段階以降に実施することとなります。
			自然環境への影響について(107件) 新空港と比較して自然環境への影響が小さいことを評価する意見がありました。 また、埋蔵文化財などの保護を望む意見もありました。	自然環境への影響については、構想段階以降で詳細に検討します。 また、埋蔵文化財については、空港内の広範囲に存在しておりますので、対応方策が滑走路増設に決定した場合、関係機関と調整し、保護に努めていくこととなります。
			安全性の確保について(423件) 万一の事故の場合の市街地への被害や210m間隔の滑走路における複雑な運用を懸念する意見がありました。	飛行ルートは現状と変わらないと考えておりますので、これまでと同様に安全性確保を最優先に考えて運用してまいります。また、滑走路間隔210mの実際の運用方法につきましては、対応方策が滑走路増設に決定した場合、安全性の確保を最優先に効率的な運用方法を更に検討していくこととなります。
			5. まちづくりや地域振興の視点について(295件)	
			まちづくりへの影響について(193件) 建築物の高さ制限や現空港の存在による土地利用上の制約、市街地の分断などを懸念する意見がありました。一方、高さ制限によって超高層ビルがない点を評価する意見もありました。 また、長期的な視点に立った福岡のまちづくりという観点から、空港のあり方を考えるべきとの意見がありました。	現空港が存続するため、まちづくりに関する大きな変動要素は少なく、都心部での高さ制限が継続する他、空港周辺での住宅系の土地利用への支障や道路網等の形成に問題が残ります。 対応方策を決定するにあたっては、長期的な視点に立って、福岡のまちづくりに与える影響を考慮する必要があり、対応方策が滑走路増設に決定した場合には、都市と空港の近接性を活かしたまちづくりを進めていく必要があると考えております。
			福岡・九州にもたらす影響について(102件) 空港が市街地に近接していることにより、福岡の発展に寄与することができるという意見がありました。一方、利用時間や物流機能などの制約を懸念する意見もありました。 また、福岡・九州のビジョンを明確にし、その中で空港のあり方を考えるべきとの意見がありました。	需要に応じた路線・便数の拡充への対応が一定程度可能となり、東アジアとの結びつきが強まるなど、経済、文化、学术交流が進み、市民生活の向上や経済活動の活性化に寄与するものと考えております。なお、詳細版の81ページに滑走路増設が実現した場合の経済波及効果をお示ししています。 グローバル化や少子高齢化、地方分権などの流れの中、福岡空港には、九州のけん引役となりうる福岡の拠点性を活かしながら、九州における国内外との交流の玄関口として、九州全体の市民生活や経済の向上・振興を促進する役割が求められていると認識しております。
			6. 事業効率性の視点について(1,419件)	
			費用と効果について(1,133件) 新空港案に比べて初期投資が小さいことを評価する意見がありました。一方、継続して必要となる環境対策費や借地料を懸念する意見もありました。	初期投資は新空港と比べて小さくなりますが、将来に渡って環境対策費や借地料の支払いが継続することとなります。
			方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)(286件) 用地買収等にかかる周辺地域住民との合意形成が必要なことや工事実施に制約があることなどから、方策の実現を懸念する意見がありました。	対応方策が滑走路増設に決定した場合、空港周辺地域の理解を得ながら、早期に事業が完了するように努めていくこととなります。また、現空港を運用しながらの施工であり、工事実施に制約がかかりますが、他空港の施工実績等を踏まえ、設計・施工方法に工夫を施すことによって、運用の安全性を確保した施工が可能であると考えております。
7. その他(843件)				

	意見		意見に対する考え方		
	分類	概要			
ステップ4 抜本方策、 将来対応方 策について	新空港案につ いて	7,440 件	アジアへの玄関口として長期的な需要に対応できる新空港が望ましいという意見や現空港の課題解決やまちづくりの観点から新空港が必要という意見がありました。 一方、自然環境への影響を懸念する意見や多額の初期投資に比べあまり効果がないという意見、現空港よりアクセス利便性が低下することを懸念する意見や現地における風況調査など更なる検討を求める意見もありました。	新空港は将来的にさらに需要が増えた場合への対応や利用時間の制約などの現空港の抱える課題の解消、長期的な視点に立った計画的なまちづくりなどを重視した場合に優位な方策です。 一方、対応方策が新空港に決定した場合には、自然環境の保全や多額の初期投資に対する資金調達方法などについて更に検討が必要であると考えております。 この点を踏まえ、新空港の内容を説明したところ、新空港の長所、短所について多くの意見を頂きました。このため、新空港については、住民や空港利用者、関係者の方々に情報が広く伝わり、その内容について概ね理解が得られたものと考えております。	
		(意見の構成)			
		1. 代表案の選出や内容について(406件)			
		代表案の選出について(210件) 代表案として選出した三苫・新宮ゾーンN61°E案が最も良い案であるという意見がありました。また、別の場所に新空港建設を求める意見もありました。			現段階では既存資料をもとに検討を行い、その結果アクセス、事業費の面で比較的優位と考えられる、三苫・新宮ゾーンN61°E案を代表案としました。ただし、今後、対応方策が新空港に決定した場合は、現地調査や更なる検討を行うことになるため、その結果によっては、代表案の位置が変更となる可能性があります。
		代表案の内容について(172件) 横風用の滑走路の検討や予定地の観測データに基づく検討を求める意見や芦屋基地の空域との関係を懸念する意見がありました。			今後、対応方策が新空港に決定した場合は、現地調査を行い、そのデータをもとにウインドカバレッジ、滑走路位置、方位、横風用滑走路の必要性、また、芦屋基地の空域との競合などについて検討することとなります。
		その他(24件)			
		2. 需給逼迫緩和の視点について(661件)			
		発着需要への対応について(406件) 長期的な需要にも対応可能であることを評価する意見がありました。一方、将来の需要増加は見込めず、新空港建設の必要はないという意見もありました。			PIレポートの「将来発着回数の考察について」でお示しているように、今後も需要は増加すると予想されますが、2032年頃までの需要に十分対応可能で、更なる長期的な需要増加にも対応可能と考えております。 なお、需要予測については、社会経済状況の変化や航空ネットワーク再編の動向などを踏まえ、構想段階以降において改めて見直すこととなります。
		事業期間について(146件) 供用までに長期間を要することを懸念する意見や新工法の採用により工期の短縮を求める意見がありました。 一方、長期化するおそれのある用地買収や埋蔵文化財調査が必要ないことから、滑走路増設よりも早く供用できるという意見もありました。			工事期間の他、建設予定地および周辺における現況調査、環境影響評価、漁業補償、アクセス用地買収などの期間が必要であり、滑走路増設案より長期間を要することが想定されます。 このため、対応方策が新空港に決定した場合は、工事期間の短縮を今後検討していくこととなります。
		将来の拡張性について(109件) 将来の拡張にも柔軟な対応が可能であるという意見やオープンパラレル滑走路を望む意見がありました。一方、将来の更なる需要の増加は見込めないことから将来の拡張の必要はないという意見もありました。			2032年頃までの需要に十分対応可能と考えていますが、将来的にさらに需要が増えた場合にも、更なる拡張や施設増強など柔軟な対応が可能と考えております。また、対応方策が新空港に決定した場合は、長期的な視点に立って、セミオープンパラレルなどの滑走路配置のバリエーションについて検討を行うことが可能であると考えております。
		3. 利用者利便性の視点について(1,884件)			
		アクセス利便性について(1,280件) 現空港と比較してアクセス利便性が低下することを懸念する意見がありました。一方、他空港のアクセスに比べ良好であり、また国際線を利用する場合は、現空港よりアクセス利便性が向上するという意見もありました。			博多駅から鉄道で15分～20分、福岡ICから車で概ね20分を見込んでおり、国内線については現状よりアクセス利便性が低下すると想定されます。 ただし、国際線については鉄道でのアクセスが可能となるため、利便性が向上すると考えております。
		乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)(50件) 国内ターミナルと国際ターミナルが一体化するため、乗り継ぎ利便性が向上するという意見がありました。一方、福岡空港での乗り継ぎ需要は少ないことからその効果は小さいという意見もありました。			国内ターミナルと国際ターミナルが一体化するため、乗り継ぎ利便性は向上すると考えられます。また、三大都市圏と結ぶ航空路線のみならずアジア太平洋路線や国内地方路線、離島路線など多様な航空路線を持つ福岡空港では、国際化の進展に伴う乗り継ぎ客の増加が考えられ、ターミナル一体化による乗り継ぎ利便性向上の効果はあるものと考えております。
		利用時間について(355件) 24時間化により、貨物機能強化や深夜早朝便の利用が可能になるなど利便性が向上するという意見がありました。一方、夜間の需要はあまり見込めず、24時間化は不要という意見もありました。			24時間利用可能となり、深夜・早朝便が就航すれば旅客にとっては選択の幅が広がるなど利便性の向上に繋がるものと考えております。また、深夜貨物専用便の就航が可能となり、物流の効率化が促進されるものと考えております。
運航等の確実性について(127件) 横風による欠航を懸念する意見がありました。一方、空港施設面の問題による遅延の発生は解消されるという意見もありました。			ウインドカバレッジについては、現空港より多少劣りますが、年間のウインドカバレッジを98%以上確保する滑走路方位を検討しています。なお、今後、対応方策が新空港に決定した場合は、現地における風況調査を実施し、その結果をもとにウインドカバレッジ、滑走路位置、方位、横風用滑走路の必要性等のさらなる検討を行うこととなります。 また、空港施設面の問題による遅延はほぼ解消すると考えております。		
航空路線・便数の拡充について(72件) 滑走路増設よりも発着便数を増加できるため、航空路線・便数の拡充が可能であるという意見がありました。一方、将来の需要の増加は見込めず、航空路線・便数の拡充の必要はないという意見もありました。			滑走路処理容量増等により、需要に応じた路線や便数の拡充が可能と考えております。 なお、需要予測については、社会経済状況の変化や航空ネットワーク再編の動向を踏まえ、構想段階以降において改めて見直すこととなります。		

ステップ	分類	件数	意見		意見に対する考え方
			概要		
ステップ4	抜本方策、将来対応方策について	新空港案について	855 件	4. 環境・安全の視点について(1,530件)	
				生活環境への影響について(337件) 現空港周辺の航空機騒音問題が解決できることを評価する意見がありました。一方、新空港周辺の騒音問題発生を懸念する意見もありました。	新空港の滑走路配置は騒音対策区域が市街化区域にかからないことを前提条件として検討しています。
				自然環境への影響について(963件) 埋立による自然環境への影響を懸念する意見や自然環境への影響を減らす対策を求める意見がありました。	今回、既存資料をもとに検討を行いました。今後、対応方策が新空港に決定した場合は、現地調査を行った上で、海域の埋め立てによる生物、水質等への影響や海浜変形などの自然環境への影響とその影響を減らす対策について、構想段階以降で詳細に検討することとなります。
				安全性の確保について(230件) 飛行ルートが主に海上となり、更なる安全性の向上が図れることを評価する意見がありました。	飛行ルートが主に海上となるので、現空港に比べ、更なる安全性の向上が図られます。
				5. まちづくりや地域振興の視点について(586件)	
				まちづくりへの影響について(305件) 高さ制限の撤廃による福岡都心部の発展を望む意見がある一方、これ以上の発展に疑問を呈する意見もありました。 また、現空港の跡地利用や新空港周辺の地域活性化に期待する意見がある一方、これに疑問を呈する意見もありました。	都心部での高さ制限が緩和される他、新空港周辺地域では空港を活かしたまちづくりが可能となります。なお、計画を進めるにあたっては新空港周辺地域の住民との合意形成が必要になると考えております。また、対応方策が新空港に決定した場合には、地権者や周辺住民、関係機関等の参画のもと、現空港の跡地利用のあり方について検討を行う必要があります。
				福岡・九州にもたらす影響について(281件) アジアへの玄関口として新空港が必要という意見がありました。一方、玄関口としての新空港の役割に疑問を呈する意見もありました。	利用時間帯等の制約がなくなり、東アジアとの結びつきが更に強まるなど、経済、文化、学術交流が一層拡大するとともに幅広い航空利用への対応が期待され、市民生活の向上や経済活動の活性化に寄与するものと考えております。なお、詳細版の81ページに新空港が実現した場合の経済波及効果をお示ししています。 グローバル化や少子高齢化、地方分権などの流れの中、福岡空港には、九州のけん引役となりうる福岡の拠点性を活かしながら、九州における国内外との交流の玄関口として、九州全体の市民生活や経済の向上・振興を促進する役割が求められていると認識しております。
				6. 事業効率性の視点について(1,715件)	
				費用と効果について(1,508件) 初期投資が多額であることを懸念する意見や新工法などによるコスト削減を求める意見がありました。 また、現空港の環境対策費や借地料がなくなるなど長期的に経済的であるという意見がある一方、海上空港での地盤沈下や塩害を考慮した維持管理を懸念する意見もありました。 また、滑走路増設に比べ高いコストに対し効果が小さいという意見もありました。	対応方策が新空港に決定した場合、初期投資が多額であるため、コスト削減の検討を行うとともに、財政面や資金調達の工夫を行っていく必要があると考えております。 また、環境対策費や借地料が不要となることから、滑走路増設より供給者便益が大きくなると考えております。 なお、地盤沈下については既存の地質文献からすると今のところ考慮する必要はないものと判断しておりますが、対応方策が新空港に決定した場合には、構想段階以降で現地調査も踏まえて詳細に検討していくこととなります。
				方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について(207件) 新空港建設予定地の波が荒いことによる工事の困難性、漁業補償の困難性を懸念する意見がありました。一方、滑走路増設での用地買収の困難性に比べ事業進捗が容易であるという意見もありました。	新空港予定地は比較的波の条件が厳しい場所であると認識していますが、海上作業を行うにあたっての大きな問題はないと考えています。 また、漁業補償等に対する地元関係者の理解を得ながら早期に事業が完了するように努めていくこととなります。
7. その他(658件)					
将来対応方策全般		近隣空港との連携を求める意見や現状のままでよいという意見がありました。	近隣空港との連携方策は、ステップ3において検討を行い、利用制限型は利用者利便性を著しく損ない、航空自由化の流れからも実施困難であるため対応方策とはなり得ないこと、また需要誘発型も福岡空港の需給逼迫緩和効果がわずかであるために抜本的な対応方策とはならないことがわかりました。 レポートの将来発着回数の考察でお示しているように、今後も需要が増加すると予想しており、何らかの抜本的な対応方策が必要であると考えています。		

	意見		意見に対する考え方
	分類	件数	
ステップ4 将来の方向性選択のポイントについて		4,451件	<p>現在の高いアクセス利便性の維持や新空港に比べて小さい初期投資で需要増に早期に対応できることから滑走路増設が優位な方策であるという意見がある一方、周辺への騒音影響問題や安全性、環境対策費や借地料の継続、用地買収の困難性などを懸念する意見もありました。</p> <p>また、現空港の需給逼迫や利用時間などの現空港の抱える課題を解消できることから新空港が優位な方策であるという意見がある一方、アクセス利便性の低下、自然環境への影響、初期投資が多額であることを懸念する意見もありました。</p>
		(意見の構成)	
		1. 需給逼迫緩和について(946件)	<p>福岡空港の需給逼迫は緊急の課題であり、早く対応をすべきという意見がありました。一方、長期的な需要にも対応できるようにすべきという意見もありました。</p> <p>また、今後の需要の伸びに疑問を呈する意見や事業期間について長期化を懸念する意見もありました。</p>
		2. 利用者利便性について(858件)	<p>現在の高いアクセス利便性の維持を希望する意見、新空港方策のアクセス利便性低下を懸念する意見がありました。</p> <p>また、乗り継ぎ利便性の向上や24時間化について言及する意見もありました。</p>
		3. 環境・安全について(720件)	<p>現在の福岡空港の、騒音問題や安全性を懸念し、これら現空港の環境・安全問題等を解決すべきという意見がありました。一方、新空港を建設した場合の周辺の自然環境への影響を懸念する意見もありました。</p>
		4. まちづくりや地域振興について(623件)	<p>今後のアジアとの交流増大など、福岡・九州の将来像・役割を見据えた上で方策を選択すべきという意見がありました。</p> <p>また、都心部での高さ制限や新空港方策に決定した場合の現空港跡地利用について期待する意見や懸念する意見がありました。</p>
		5. 事業効率性について(871件)	<p>費用対効果を重視すべきという意見、現空港での騒音対策費や借地料の支出継続を懸念する意見や財政負担を懸念する意見がありました。</p> <p>また、用地買収や工事実施の困難性を懸念する意見もありました。</p>
	6. その他(433件)		

	意見		意見に対する考え方	
	分類	件数		
ステップ4	PIについて	713 件	周知広報などPRの強化や催しの充実などへの意見、PIの取り組みを評価する意見、PIレポートがわかりにくい、特定の方策へ誘導しているように見えるなどの意見がありました。	福岡空港の総合的な調査は、福岡空港調査連絡調整会議等の議事を公開するなど、透明性を確保しながら進めてまいりました。また、これに係るPIについても、透明性、公正さを基本として、幅広くみなさんに情報提供し、ご意見をいただくことを目的として、福岡空港調査PI有識者委員会の監視のもと実施してまいりました。 今回のPIにおいても、より多くの方にPI実施についてお知らせし、ご意見を収集するため、これまでのPIでの実績やPIに関していただいたご意見等を参考として、効果的であると思われる手法を充実強化し、実施したところです。 また、PIレポートについても、専門的かつわかりやすさを基本として、中立的なスタンスで取りまとめるとともに、専門的な疑問等にも答えられるよう、レポートのバックデータや参考事例などについて詳細版としてとりまとめ、公表したところです。
			(意見の構成)	
			1. PIの取り組みに対する意見(257件) 周知広報などを強化すべきとの意見、PIの取り組みを評価する意見、PIの取り組みについて偏っているのではないかなどの意見がありました。	PIは、透明性、公正さを基本として、幅広くみなさんに情報提供し、ご意見を収集することを目的として実施してまいりました。今回のPIにおいても、より多くの方にPI実施についてお知らせし、ご意見を収集するため、これまでのPIでの実績やPIに関していただいたご意見等を参考として、効果的であると思われるテレビCMの活用やPIレポートの大幅な増刷、街頭配布の充実など周知に努めるとともに、福岡空港調査PI有識者委員会の監視のもと、催しについても工夫しながら、実施してまいりました。 また、PI実施に関する情報はもちろんです、福岡空港調査連絡調整会議や福岡空港調査PI有識者委員会の審議内容や資料等についても公表するなど、高い透明性を確保しながら進めてまいりました。
			2. PIの催し等に関する意見(86件) 説明会をはじめ、PIの催し充実や実施内容のあり方などについての意見がありました。	PIの催し等については、これまでのPIでの実施やPIに関していただいたご意見等を参考として、効果的であると思われる手法の充実強化(テレビCMの活用による広報強化、PIレポートの大幅な増刷や街頭配布等の充実、オープンハウスや出前説明会の強化、市民意見交換会の開催など)を行ったところです。
			3. PIレポートに対する意見(329件) PIレポートの内容について、わかりやすい、興味深いとされる意見がある一方、わかりにくい、特定の方策へ誘導しているように見えるなどの意見がありました。	PIレポートについては、客観性とわかりやすさを基本として、中立的なスタンスでとりまとめ、また、専門的な内容や疑問等にも答えられるよう、レポートのバックデータや参考事例などについて詳細版としてとりまとめ、公表したところです。 また、PIレポートについては、ホームページに掲載するとともに、福岡県、福岡市の情報窓口、インフォメーションコーナーに配架するなどして、情報を入手しやすい環境を整え、みなさんの信頼が得られるよう努めてまいりました。
	4. その他(41件)			
その他	平行誘導路二重化について	42 件	平行誘導路の二重化を早急に進めるべきとの意見がありました。	平行誘導路の二重化については、当面の対応方策として事業実施に向けた検討を進める予定としております。
	その他	212 件		
	合計	20,219 件		

参考 - 1

意見記入はがき「滑走路増設案について」欄に寄せられたご意見

分類	件数	概要																																																		
抜本方策、将来対応方策について	5,825	<table border="1"> <tr> <td>代表案の選出や内容について</td> <td>297</td> </tr> <tr> <td> 代表案の選出について</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td> 代表案の内容について</td> <td>114</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>需給逼迫緩和の視点について</td> <td>780</td> </tr> <tr> <td> 発着需要への対応について</td> <td>478</td> </tr> <tr> <td> 事業期間について</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td> 将来の拡張性について</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>利用者利便性の視点について</td> <td>1,457</td> </tr> <tr> <td> アクセス利便性について</td> <td>1,191</td> </tr> <tr> <td> 乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)</td> <td>55</td> </tr> <tr> <td> 利用時間について</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td> 運航等の確実性について</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td> 航空路線・便数の拡充について</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>環境・安全の視点について</td> <td>1,059</td> </tr> <tr> <td> 生活環境への影響について</td> <td>585</td> </tr> <tr> <td> 自然環境への影響について</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td> 安全性の確保について</td> <td>380</td> </tr> <tr> <td>まちづくりや地域振興の視点について</td> <td>265</td> </tr> <tr> <td> まちづくりへの影響について</td> <td>177</td> </tr> <tr> <td> 福岡・九州にもたらす影響について</td> <td>88</td> </tr> <tr> <td>事業効率性の視点について</td> <td>1,313</td> </tr> <tr> <td> 費用と効果について</td> <td>1,062</td> </tr> <tr> <td> 方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)</td> <td>251</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>654</td> </tr> </table>	代表案の選出や内容について	297	代表案の選出について	168	代表案の内容について	114	その他	15	需給逼迫緩和の視点について	780	発着需要への対応について	478	事業期間について	195	将来の拡張性について	107	利用者利便性の視点について	1,457	アクセス利便性について	1,191	乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	55	利用時間について	107	運航等の確実性について	45	航空路線・便数の拡充について	59	環境・安全の視点について	1,059	生活環境への影響について	585	自然環境への影響について	94	安全性の確保について	380	まちづくりや地域振興の視点について	265	まちづくりへの影響について	177	福岡・九州にもたらす影響について	88	事業効率性の視点について	1,313	費用と効果について	1,062	方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)	251	その他	654
		代表案の選出や内容について	297																																																	
代表案の選出について	168																																																			
代表案の内容について	114																																																			
その他	15																																																			
需給逼迫緩和の視点について	780																																																			
発着需要への対応について	478																																																			
事業期間について	195																																																			
将来の拡張性について	107																																																			
利用者利便性の視点について	1,457																																																			
アクセス利便性について	1,191																																																			
乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	55																																																			
利用時間について	107																																																			
運航等の確実性について	45																																																			
航空路線・便数の拡充について	59																																																			
環境・安全の視点について	1,059																																																			
生活環境への影響について	585																																																			
自然環境への影響について	94																																																			
安全性の確保について	380																																																			
まちづくりや地域振興の視点について	265																																																			
まちづくりへの影響について	177																																																			
福岡・九州にもたらす影響について	88																																																			
事業効率性の視点について	1,313																																																			
費用と効果について	1,062																																																			
方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)	251																																																			
その他	654																																																			
新空港案について	124	<table border="1"> <tr> <td>代表案の選出や内容について</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td> 代表案の選出について</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td> 代表案の内容について</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>需給逼迫緩和の視点について</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td> 発着需要への対応について</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td> 事業期間について</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td> 将来の拡張性について</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>利用者利便性の視点について</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td> アクセス利便性について</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td> 乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td> 利用時間について</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td> 運航等の確実性について</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td> 航空路線・便数の拡充について</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>環境・安全の視点について</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td> 生活環境への影響について</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td> 自然環境への影響について</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td> 安全性の確保について</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>まちづくりや地域振興の視点について</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td> まちづくりへの影響について</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td> 福岡・九州にもたらす影響について</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>事業効率性の視点について</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td> 費用と効果について</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td> 方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6</td> </tr> </table>	代表案の選出や内容について	5	代表案の選出について	1	代表案の内容について	4	その他	0	需給逼迫緩和の視点について	32	発着需要への対応について	19	事業期間について	4	将来の拡張性について	9	利用者利便性の視点について	8	アクセス利便性について	1	乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	0	利用時間について	5	運航等の確実性について	1	航空路線・便数の拡充について	1	環境・安全の視点について	33	生活環境への影響について	14	自然環境への影響について	6	安全性の確保について	13	まちづくりや地域振興の視点について	20	まちづくりへの影響について	14	福岡・九州にもたらす影響について	6	事業効率性の視点について	20	費用と効果について	11	方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について	9	その他	6
代表案の選出や内容について	5																																																			
代表案の選出について	1																																																			
代表案の内容について	4																																																			
その他	0																																																			
需給逼迫緩和の視点について	32																																																			
発着需要への対応について	19																																																			
事業期間について	4																																																			
将来の拡張性について	9																																																			
利用者利便性の視点について	8																																																			
アクセス利便性について	1																																																			
乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	0																																																			
利用時間について	5																																																			
運航等の確実性について	1																																																			
航空路線・便数の拡充について	1																																																			
環境・安全の視点について	33																																																			
生活環境への影響について	14																																																			
自然環境への影響について	6																																																			
安全性の確保について	13																																																			
まちづくりや地域振興の視点について	20																																																			
まちづくりへの影響について	14																																																			
福岡・九州にもたらす影響について	6																																																			
事業効率性の視点について	20																																																			
費用と効果について	11																																																			
方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について	9																																																			
その他	6																																																			
将来対応方策全般	90																																																			
将来の方向性選択のポイントについて	9	<table border="1"> <tr> <td>需給逼迫緩和について</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>利用者利便性について</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>環境・安全について</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>まちづくりや地域振興について</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業効率性について</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> </tr> </table>	需給逼迫緩和について	1	利用者利便性について	0	環境・安全について	1	まちづくりや地域振興について	0	事業効率性について	5	その他	2																																						
需給逼迫緩和について	1																																																			
利用者利便性について	0																																																			
環境・安全について	1																																																			
まちづくりや地域振興について	0																																																			
事業効率性について	5																																																			
その他	2																																																			
PIについて	75	<table border="1"> <tr> <td>PIの取り組みに対する意見</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>PIの催し等に関する意見</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>PIレポートに対する意見</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>2</td> </tr> </table>	PIの取り組みに対する意見	11	PIの催し等に関する意見	3	PIレポートに対する意見	59	その他	2																																										
PIの取り組みに対する意見	11																																																			
PIの催し等に関する意見	3																																																			
PIレポートに対する意見	59																																																			
その他	2																																																			
平行誘導路二重化について	15																																																			
その他	9																																																			
合計	6,147																																																			

意見記入はがき「新空港案について」欄に寄せられたご意見

分類	件数	概要	
抜本方策、将来対応方策について	61	代表案の選出や内容について 代表案の選出について 代表案の内容について その他	3 2 1 0
		需給逼迫緩和の視点について 発着需要への対応について 事業期間について 将来の拡張性について	10 8 2 0
滑走路増設案について	61	利用者利便性の視点について アクセス利便性について 乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む) 利用時間について 運航等の確実性について 航空路線・便数の拡充について	12 7 1 1 1 2
		環境・安全の視点について 生活環境への影響について 自然環境への影響について 安全性の確保について	12 2 4 6
新空港案について	6,361	まちづくりや地域振興の視点について まちづくりへの影響について 福岡・九州にもたらす影響について	2 1 1
		事業効率性の視点について 費用と効果について 方策実施の難易度について (用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)	16 9 7 6
将来対応方策全般	123	代表案の選出や内容について 代表案の選出について 代表案の内容について その他	337 173 143 21
将来の方向性選択のポイントについて	16	需給逼迫緩和の視点について 発着需要への対応について 事業期間について 将来の拡張性について	523 309 122 92
		利用者利便性の視点について アクセス利便性について 乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む) 利用時間について 運航等の確実性について 航空路線・便数の拡充について	1,713 1,178 45 325 105 60
PIについて	52	環境・安全の視点について 生活環境への影響について 自然環境への影響について 安全性の確保について	1,356 284 886 186
		まちづくりや地域振興の視点について まちづくりへの影響について 福岡・九州にもたらす影響について	437 208 229
事業効率性の視点について 費用と効果について 方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について	1,512 1,342 170		
その他		483	
平行誘導路二重化について	0		
その他	2		
合計	6,615		

意見記入はがき「将来の方向性選択のポイントについて」欄に寄せられたご意見

分類	件数	概要	
抜本方策、将来対応方策について	202	代表案の選出や内容について	24
		代表案の選出について	2
		代表案の内容について	21
		その他	1
		需給逼迫緩和の視点について	29
		発着需要への対応について	20
		事業期間について	4
		将来の拡張性について	5
		利用者利便性の視点について	3
		アクセス利便性について	2
		乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	0
		利用時間について	0
		運航等の確実性について	1
		航空路線・便数の拡充について	0
		環境・安全の視点について	4
		生活環境への影響について	3
		自然環境への影響について	1
		安全性の確保について	0
		まちづくりや地域振興の視点について	1
		まちづくりへの影響について	0
		福岡・九州にもたらす影響について	1
		事業効率性の視点について	7
		費用と効果について	1
		方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)	6
		その他	134
新空港案について	185	代表案の選出や内容について	14
		代表案の選出について	8
		代表案の内容について	5
		その他	1
		需給逼迫緩和の視点について	7
		発着需要への対応について	3
		事業期間について	3
		将来の拡張性について	1
		利用者利便性の視点について	6
		アクセス利便性について	3
		乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	0
		利用時間について	1
		運航等の確実性について	0
		航空路線・便数の拡充について	2
		環境・安全の視点について	13
		生活環境への影響について	2
		自然環境への影響について	9
		安全性の確保について	2
		まちづくりや地域振興の視点について	9
		まちづくりへの影響について	7
		福岡・九州にもたらす影響について	2
		事業効率性の視点について	22
		費用と効果について	16
		方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について	6
		その他	114
将来対応方策全般	324		
将来の方向性選択のポイントについて	3,264	需給逼迫緩和について	642
		利用者利便性について	650
		環境・安全について	517
		まちづくりや地域振興について	477
		事業効率性について	614
		その他	364
PIについて	175	PIの取り組みに対する意見	72
		PIの催し等に関する意見	2
		PIレポートに対する意見	96
		その他	5
平行誘導路二重化について	7		
その他	47		
合計	4,204		

意見記入はがき「その他」欄に寄せられたご意見

分類	件数	概要			
抜本方策、将来対応方策について	262	代表案の選出や内容について	15		
		代表案の選出について	5		
		代表案の内容について	9		
		その他	1		
		需給逼迫緩和の視点について	54		
		発着需要への対応について	38		
		事業期間について	9		
		将来の拡張性について	7		
		利用者利便性の視点について	57		
		アクセス利便性について	48		
		乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	1		
		利用時間について	3		
		運航等の確実性について	1		
		航空路線・便数の拡充について	4		
		環境・安全の視点について	32		
		生活環境への影響について	21		
		自然環境への影響について	4		
		安全性の確保について	7		
		まちづくりや地域振興の視点について	15		
		まちづくりへの影響について	7		
		福岡・九州にもたらす影響について	8		
		事業効率性の視点について	47		
		費用と効果について	32		
		方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む)	15		
		その他	42		
		新空港案について	412	代表案の選出や内容について	22
				代表案の選出について	14
				代表案の内容について	7
				その他	1
				需給逼迫緩和の視点について	63
				発着需要への対応について	43
				事業期間について	16
				将来の拡張性について	4
				利用者利便性の視点について	86
				アクセス利便性について	65
				乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む)	2
				利用時間について	7
				運航等の確実性について	7
				航空路線・便数の拡充について	5
				環境・安全の視点について	45
				生活環境への影響について	9
				自然環境への影響について	27
安全性の確保について	9				
まちづくりや地域振興の視点について	60				
まちづくりへの影響について	35				
福岡・九州にもたらす影響について	25				
事業効率性の視点について	81				
費用と効果について	75				
方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について	6				
その他	55				
将来対応方策全般	261				
将来の方向性選択のポイントについて	1,027	需給逼迫緩和について	250		
		利用者利便性について	190		
		環境・安全について	185		
		まちづくりや地域振興について	124		
		事業効率性について	218		
		その他	60		
PIについて	348	PIの取り組みに対する意見	139		
		PIの催し等に関する意見	67		
		PIレポートに対する意見	112		
		その他	30		
平行誘導路二重化について	12				
その他	150				
合計	2,472				

他のご意見や感想（自由な様式で寄せられたご意見、説明会等での発言により寄せられたご意見など）

分類	件数	概要
抜本方針、将来対応方針について	156	代表案の選出や内容について 8
		代表案の選出について 2 代表案の内容について 5 その他 1
滑走路増設案について	156	需給逼迫緩和の視点について 12
		発着需要への対応について 11 事業期間について 0 将来の拡張性について 1
滑走路増設案について	156	利用者利便性の視点について 25
		アクセス利便性について 13 乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む) 1 利用時間について 6 運航等の確実性について 4 航空路線・便数の拡充について 1
滑走路増設案について	156	環境・安全の視点について 56
		生活環境への影響について 22 自然環境への影響について 4 安全性の確保について 30
滑走路増設案について	156	まちづくりや地域振興の視点について 12
		まちづくりへの影響について 8 福岡・九州にもたらす影響について 4
滑走路増設案について	156	事業効率性の視点について 36
		費用と効果について 29 方策実施の難易度について(用地、周辺社会基盤への影響、運航(制限表面)条件含む) 7
滑走路増設案について	156	その他 7
新空港案について	358	代表案の選出や内容について 28
		代表案の選出について 14 代表案の内容について 13 その他 1
新空港案について	358	需給逼迫緩和の視点について 36
		発着需要への対応について 32 事業期間について 1 将来の拡張性について 3
新空港案について	358	利用者利便性の視点について 71
		アクセス利便性について 33 乗り継ぎ利便性について(ターミナル配置、設備含む) 3 利用時間について 17 運航等の確実性について 14 航空路線・便数の拡充について 4
新空港案について	358	環境・安全の視点について 83
		生活環境への影響について 28 自然環境への影響について 35 安全性の確保について 20
新空港案について	358	まちづくりや地域振興の視点について 60
		まちづくりへの影響について 41 福岡・九州にもたらす影響について 19
新空港案について	358	事業効率性の視点について 80
		費用と効果について 64 方策実施の難易度(運航(制限表面)条件含む)について 16
新空港案について	358	その他 0
将来対応方針全般	57	
将来の方向性選択のポイントについて	135	需給逼迫緩和について 53
		利用者利便性について 15 環境・安全について 13 まちづくりや地域振興について 18 事業効率性について 29 その他 7
PIについて	63	PIの取り組みに対する意見 24
		PIの催し等に関する意見 14 PIレポートに対する意見 21 その他 4
平行誘導路二重化について	8	
その他	4	
合計	781	

参考 - 2
意見記入はがき

 料金受取人払郵便 銀座支店認 承 3549	1 0 0 8 7 8 8 4 0 6
差出有効期間 平成22年8月31日まで (切手を貼らずに お出し下さい。)	東京都 千代田区 大手町2-3-6 三菱総合研究所 社会システム研究本部 福岡空港の総合的な調査 P I レポート(ステップ4)に 関する意見募集事務局 行
<p>Q1 今回のP I (ステップ4)が行われていることを、どのような形でお知りになりましたか。(複数回答可)</p> <p> <input type="checkbox"/> P I レポートの街頭配布 <input type="checkbox"/> 配布チラシ・ポスター <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> テレビCM・ニュース <input type="checkbox"/> ラジオCM・ニュース <input type="checkbox"/> ホームページ <input type="checkbox"/> インフォメーションコーナー <input type="checkbox"/> オープンハウス <input type="checkbox"/> 福岡空港調査連絡調整会議ニュース <input type="checkbox"/> 行政の広報誌(福岡県だより、市政だより等) <input type="checkbox"/> 周囲の人などからの伝聞(口コミ) <input type="checkbox"/> その他() </p>	
<p>Q2 P I レポートの文章や図表など、表現のわかりやすさやイベントの印象についてお尋ねします。</p> <p>① どのレポートをお読みになりましたか。(複数回答可)</p> <p> <input type="checkbox"/> P I レポート <input type="checkbox"/> 参考資料(P I レポート詳細版) (ホームページ等で公開) </p> <p>② P I レポートはわかりやすかったですか。(回答は一つ)</p> <p> <input type="checkbox"/> わかりやすかった <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> わかりにくかった </p> <p>③ 参加した催しは何ですか。(複数回答可)</p> <p> <input type="checkbox"/> 説明会 <input type="checkbox"/> 出前説明会 <input type="checkbox"/> 懇談会 <input type="checkbox"/> オープンハウス <input type="checkbox"/> 市民意見交換会 <input type="checkbox"/> インフォメーションコーナー <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> その他() </p> <p>④ 参加した催しの印象はいかがでしたか。(催しに参加した経験がある方のみ回答)</p> <p> <input type="checkbox"/> 満足 <input type="checkbox"/> ほぼ満足 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや不満 <input type="checkbox"/> 不満 </p>	
<p>Q3 「将来対応方策の比較評価」、「将来の方向性選択のポイント」について、お尋ねします。(各問、それぞれ回答は一つ)</p> <p>① <u>滑走路増設案の長所、短所</u>など、その特徴はわかりましたか。</p> <p> <input type="checkbox"/> わかった <input type="checkbox"/> 概ねわかった <input type="checkbox"/> どちらでもない <input type="checkbox"/> あまりわからなかった <input type="checkbox"/> わからなかった <small>※裏面に理由などご意見をお書きください。</small> </p> <p>② <u>新空港案の長所、短所</u>など、その特徴はわかりましたか。</p> <p> <input type="checkbox"/> わかった <input type="checkbox"/> 概ねわかった <input type="checkbox"/> どちらでもない <input type="checkbox"/> あまりわからなかった <input type="checkbox"/> わからなかった <small>※裏面に理由などご意見をお書きください。</small> </p> <p>③ <u>「将来の方向性選択のポイント」</u>はわかりましたか。</p> <p> <input type="checkbox"/> わかった <input type="checkbox"/> 概ねわかった <input type="checkbox"/> どちらでもない <input type="checkbox"/> あまりわからなかった <input type="checkbox"/> わからなかった <small>※裏面に理由などご意見をお書きください。</small> </p>	
引き続き、裏面もご記入ください	

表

◎ 今回のP I (ステップ4)では、「抜本方策の詳細な検討」、「将来対応方策の比較評価」、「将来の方向性選択のポイント」について情報を提供させていただいております。このP I レポートの内容について、是非ご意見をお聞かせください。

「滑走路増設案」について ※詳細な検討 P7~P8 比較評価 P13~P20

.....

.....

.....

.....

.....

「新空港案」について ※詳細な検討 P9~P12 比較評価 P13~P20

.....

.....

.....

.....

.....

「将来の方向性選択のポイント」について ※P21

.....

.....

.....

.....

.....

その他

.....

.....

.....

Q4 今回提供したレポートの内容について、どのように感じましたか。(回答は一つ)

興味深かった 少し興味深かった どちらでもない あまり興味が持てなかった 興味が持てなかった

◎ 貴方自身のことについてお教えてください。

住所	都・道・府・県	市・郡	区・町・村
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 年齢 <input type="checkbox"/> 20歳未満 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70歳以上		
職業	<input type="checkbox"/> 会社役員 <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 農林水産業 <input type="checkbox"/> 戸営業 <input type="checkbox"/> 自由業 <input type="checkbox"/> 専業主婦 <input type="checkbox"/> 派遣社員 <input type="checkbox"/> 学生・生徒 <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他()		

福岡空港から航空機を利用して仕事や観光などに、どの程度お出かけになりますか。(最近の状況で結構です)

ない 数年に1~2回程度 年に5回未満(2往復程度以下)
 年に15回未満(3~7往復程度) 年に30回未満(8~14往復程度)
 年に30回以上(15往復以上)

ご意見、ありがとうございます

裏